

ソーシャルイノベーションと マインドフルネス

SocialInnovation & Mindfulness

我々がこれから迎える未来は、これまで蓄積されてきた知識や経験だけでは想像することが難しい

皆さんは、ソーシャル・イノベーションと聞いて、どのようなイメージを持つだろう。社会を劇的に変革するイノベーション、類稀な才能を有する天才が起すイノベーションなど、もしかすると自分とは関係のない、遠い世界の話だと目を背ける人も多いだろう。

しかし、近年、明らかになりつつあることは、これまで社会を変えてきたイノベーションの多くが、我々が思っているほど直線的に生まれているものではなく、また、論理的に導きだされたものではないということである。それはいかえれば、左脳的ではなく、極めて右脳の直観や感性に端を発したものだと言える。また、そうした取り組みの多くが、与えられたものではなく、自分自身の生きてきた物語や経験といった内側から湧き出してくる想いに素直に向き合うことから始まり、多くの仲間との絶え間ない改善の繰り返しによって生まれている。

本講義では、これからの社会を一人ひとりが創り出していくための視点を提供することを目指し、近年、注目を浴びるキーワード（コ・クリエーション、オープン・イノベーション、アイデアソン/ハッカソン、リーンスタートアップ、マインドフルネスなど）について学ぶとともに、実際にソーシャル・イノベーションに果敢にチャレンジする”think different”な実践者との対話を行う。「今この瞬間」に向き合い、他者や社会を否定するのではなく、現実があるがままに受け入れ、行動を起こしていく彼らの意思と行動力、発想に触れることでソーシャル・イノベーションを体感することを期待したい。

講師

須子 善彦 Yoshihiko Suko



函館市出身。東京在住。慶應義塾大学 SFC 政策・メディア研究科 博士(政策・メディア)。専門はソーシャルサーチ、ソーシャルメディア、SNS、地域情報化・地域活性化、マイプロジェクト。IPA 未踏ソフトウェア創造事業にて「天才プログラマ・スーパークリエイター」認定。著書「地域 SNS 最前線 Web2.0 時代のまちおこし実践ガイド」(共著)、大学教員、社会起業家スタッフを経て現在は教育ベンチャー BADO 株式会社を創業、代表取締役 CEO。Twitter: @scommunity

講師

須藤 順 Jun Suto



高知大学地域協働学部講師、株式会社 CCL 取締役。博士(経営経済学)、社会福祉士。医療ソーシャルワーカーに従事後、医療関連施設の立ち上げと経営に参画。その後、中間支援機関においてコミュニティ/ソーシャルビジネスのコンサルティング、まちづくり/コミュニティデザイン支援、農工商連携/6次産業化等の支援を担当。2012年5月、株式会社 CCL 立ち上げに参画、2014年10月より現職。専門は、社会的企業論/社会起業家論、コミュニティデザイン論、ソーシャルビジネス論。独立行政法人中小企業基盤整備機構 人材支援アドバイザー、BusiNest 高成長ベンチャー・スタートアップ支援 メンター等。

ゲスト講師

ソーシャルイノベーションの第一人者・実践者

井上 英之 Hideyuki Inoue



ジョージワシントン大学大学院にてパブリックマネジメント専攻しワシントンDC市政府、アンダーセン・コンサルティングを経て、NPO法人 ETIC に参画。2001年より日本初のソーシャルベンチャー向けビジコンを開催するなど、国内の社会起業家育成・輩出に取り組む。2005年、北米を中心に展開する社会起業向け投資機関 SV P 東京版を設立。2009年、世界経済フォーラム「Young Global Leader」に選出。2010年鳩山政権時、内閣府「新しい公共」円卓会議委員。現在、慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科特別招聘准教授。

ゲスト講師

伝統文化を広げるソーシャルアントレプレナー

矢島 里佳 Rika Yajima



1988年7月24日 東京都生まれ。職人の技術と伝統の魅力に惹かれ、19歳の頃から日本の伝統文化・産業の情報発信の仕事を始め。「21世紀の子どもたちに、日本の伝統をつなげたい」という思いから、大学4年時である2011年3月、株式会社和えるを設立。2012年3月、幼少期から職人の手仕事に触れる環境を創出すべく、子どもたちのための日用品を、日本全国の職人と共に作る”0から6歳の伝統ブランド aeru”を立ち上げる。

ゲスト講師

世界と日本の地域をつなげる自由人型アントレプレナー

丑田 俊輔 Shunsuke Ushida



大学卒業後、IBM ビジネスコンサルティングサービス株式会社にて、コンサルタントとしてグローバル戦略を担当。アジアや米国とチームで仕事をし、各国を旅する中で、世界や日本の色々な課題を実感。2010年にハバタク株式会社を創業。各国の教育機関・企業と連携し、海外渡航型の教育プログラムや、ICTを活用した英語学習プログラム「ネイティブ脳」を展開している。2014年4月、秋田県五城目町に移住。町内の小学校麻枝を拠点に、地域資源を活用したビジネス開発や、教育プログラム開発を進めている。2015年、五城目町の茅葺古民家を発端にネットワーク型の村をつくる「シェアビレッジ・プロジェクト」を開始。

ゲスト講師

アイデアソンで世界を変えるプロフェッショナルコネクター

原 亮 Ryou Hara



1974年生まれ。東京都品川区出身。法政大学法学部政治学科卒。編集者・ライター、モバイル業界を経て地元行政、企業と「みやぎモバイルビジネス研究会」立ち上げ。2011年「Fandroid EAST JAPAN」設立。2012年、株式会社 CCL 設立。2014年「Global Lab SENDAI」代表幹事。オープンデータ、ビジュアルの領域では、ITスキルをもった市民層の登場を、市民参画、官民共創の新たな局面として注目し、全国各地でローカルにこだわった場づくりに携わる。

ゲスト講師

マインドフルネスな型破り児童精神科医

小澤 いぶき Ibuki Ozawa



株式会社ディーアシー(登記準備中) Co-Founder / 児童精神科医 asobi 基地および Pe' Canvas コアメンバー 東京都立梅ヶ丘病院、東京都立小児総合医療センター-児童春期精神科で児童精神科医として臨床に携わる。子どもと大人が平等な子育て環境を目指すコミュニティ活動 asobi 基地、そしてアートを通した教育プログラム Pe' Canvas の設立・運営の主要メンバーのひとり。現在立ち上げ中の DIC では、一人一人の多様性が受け入れられ、どんな子どもも安心できる育ちの場、環境づくりのために情熱を傾けている。

ゲスト講師

介護分野で次世代を担うリーダー育成

秋本 可愛 Kaai Akimoto



株式会社 Join for Kaigo 代表。1990年生まれ。山口県出身。大学2年生の春に起業サークル For Success でプロジェクトチーム sep-arrange を結成。認知症予防につながるフリーペーパー「孫心(まごころ)」を発行し、全国の学生フリーペーパーコンテスト Student Freepaper Forum 2011 に準グランプリを受賞。2013年4月、株式会社 Join for Kaigo を設立し、超高齢社会を創造的に生きる次世代リーダーのコミュニティ「HEISEI KAIGO LEADERS」を運営。

ゲスト講師

子供と大人が共に学び合うことから社会を作る

小笠原 舞 Mai Ogasawara



埼玉県立浦和第一女子高校卒業 法政大学現代福祉学部現代福祉学 幼少期に、ハンデを持った友人と出会ったことから、福祉の道へ進む。大学生の頃ボランティアでこどもたちと出会い、【大人を変えられる力をこどもこそ持っている】と感じ、こどもの存在そのものに魅了される。20歳で独学にて保育士国家資格を取得し、社会人経験を経て保育現場へ。「こどもみらいプロデューサー」という仕事をつくり、2012年にはこどもの自由な表現の場として「大人も子どもも平等な場」として子育て支援コミュニティ「asobi 基地」を立ち上げる。

ゲスト講師

自分の心と向き合う大切さを広げる伝道師

小竹 めぐみ Megumi Kotake



聖徳大学短期大学部専攻科 保育専攻卒業(学位取得) 保育士資格 幼稚園教諭第2種・第1種免許状取得、保育士をする傍ら、家族の多様性を学ぶため世界の旅を巡る女1人旅を重ねる。特に砂漠とアマゾン川の暮らしに活動のヒントを得て、2006年より、講演会等を通して【違いこそがギフトである】と発信を始める。園に働きず自由に働くフリーランス保育士の肩書で独立。NPO 法人オトナノセナカ代表。4年間の活動を通して保護者・教育関係者・社会人など3000人を越える人が参加し、対話を通して【気付き】を提供し続けている。

ゲスト講師

都市と農村の持続可能な新しい関係を築く

信岡 良亮 Ryosuke Nobuoka



巡の環 取締役/メディア事業プロデューサー 1982年大阪府生まれ。2005年同志社大学商学部卒業。東京でのITベンチャー企業勤務を経て、島根県隠岐諸島の海士町に移住し、2008年に株式会社巡の環(めぐりのわ)を共同で起業。6年半の海士町での生活を経て、都市と農村の新たな関係を築くため、2014年5月より東京に活動拠点を移し、大学での講演など情報発信を積極的に行う。